



特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かがしま大会」

選手団連絡事項 (水泳)



大会期間：令和5年10月28日（土）～10月30日（月）

公式練習日：令和5年10月27日（金）

競技会場：鴨池公園水泳プール

団体名		氏名	
-----	--	----	--

目 次

1	水泳競技に関する連絡事項	P 1
2	会場図	P 9
3	競技実施要領	P 12
4	競技日程	P 15
5	公式練習グループ割	P 16
6	ウォーミングアップ・公式スタート練習	P 17
7	各種様式	P 18
(1)	特記事項変更申請書	
(2)	棄権届出用紙	
(3)	リレーオーダー用紙	
(4)	プログラム訂正用紙	
(5)	国際水泳連盟規定外の水着使用申請書	

特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」 水泳競技に関する連絡事項

1 競技会場への入場・競技日程について

(1) 競技会場について

競技は、鴨池公園水泳プールにおいて行います。

(2) 選手団受付について

- ・ 選手団受付時間 10月28日 8時00分～8時40分
10月29日 8時00分～8時40分
10月30日 8時00分～8時40分
※開場時刻は、選手団受付開始時刻と同じ

- ・ 選手団受付場所 鴨池公園水泳プール入口

- ・ チームの代表者は、関係者受付において受付を行い、選手は選手控所にて準備をしてください。

(3) 競技日程について

別紙「競技日程」(P15)のとおり計画しておりますので、ご確認ください。なお、プログラム編成上やむを得ず、4×50mメドレーリレーを競技2日目の最終種目として実施することとなりましたので、ご了承ください。

2 IDカード・ADカードについて

- (1) 関係者エリアに入ることができるのは、IDカードを身に着けた方のみとなりますので、常にIDカードを携帯してください。

- (2) 選手は、開・閉会式IDカードと、水泳競技用(出場種目や招集時間を記載)のADカードの2種類のカードがあります。競技会場内では、選手は両方を持参し、身につけるようお願いします。

3 監督会議について

- (1) 10月27日(金)12時10分～12時40分に鴨池公民館体育館で行います。

- (2) 各チームの代表者(2名以内)の出席をお願いします。競技運営上の質問は8月25日に締め切りました。当日の質問は受け付けませんのでご了承ください。

4 公式練習について

- (1) 10月27日(金)の公式練習グループ割等は、別添「水泳公式練習 グループ割」(P16)を参照ください。
- (2) レーンの右側を泳いでください。
※障害種別により使用レーンを指定します。
- (3) 各選手団からの来離県調査における来県時間や公式練習の参加の有無により、練習時間を割り付けています。割当時間を確認のうえ、参加の可否に変更がある場合は、9月15日(金)までに事務局にお知らせください。

5 式典について

- (1) 開始式
 - ・ 10月28日(土)9時45分から、プールサイドで実施します。
 - ・ 選手は、選手観覧席にて、開始式への参加をお願いします。(5分前には着席してください)
 - ・ 競技No.1~No.6までの選手は、開始式には参加せず、招集所へ集合してください。
- (2) 表彰式
 - ・ レース終了後、入賞者は競技役員及び競技補助員の誘導に従い、入賞者待機席で待機してください。
 - ・ 表彰式は、自選手団のユニフォームを着用した状態で行いますので、招集所に集まる際には、自選手団ユニフォームを持ってお集まりください。

6 ウォーミングアップについて

- (1) 競技会場プール、練習会場プールでのウォーミングアップ及び公式スタート練習は、以下の時間で行います。

日付	ウォーミングアップ	公式スタート練習
10月28日(土)	8:30~9:30	8:40~9:20
10月29日(日)	8:30~9:30	8:40~9:20
10月30日(月)	8:30~9:15	8:40~9:10

- (2) 競技の前後は、開始式・閉会式中を除き、「練習用プール」でウォーミングアップ及びダウンを行うことができます。
- (3) 練習会場プールでの飛び込みは禁止です。
- (4) プールの水深は160cmで、両隅に低床フローアを設置します。
- (5) ウォーミングアップの際は、監督・コーチ・介助者等が必ず付き添ってください。

7 競技に係ることについて

(1) メインプール

- ・ プールの水深は160cmです。入退水専用レーンには、両隅に低床フローアを設置します。
- ・ プールの水温は28～30℃です。
- ・ 水中スタートする場合において、プール内を歩いて自レーンまで移動することができない場合は、スタート台横から直接自レーンに入水する、又は、自レーンまで泳ぐ、もしくはプールサイドやスタート台をつかんで移動するようにしてください。

(2) 各種届出

- ・ 各種届出書は、リゾリューションデスクに用意しています。
- ・ 参加申込以降、介助者（スタート介助、入退水介助、タッピング、同伴）を要する事情が発生した場合は、リゾリューションデスクで、様式1「特記事項変更申請書」を受け取り、10月27日（金）の自選手団公式練習終了時刻の60分前までにリゾリューションデスクに提出し、審判長の許可を受けてください。ただし、初参加のため「不安がっている」「緊張している」等、障害の種類や程度によらない理由での申請は認めません。

なお、介助許可証（ビブス）は、リゾリューションデスク横に設置しているビブス配布所にてお受け取りください。

- ・ 棄権する場合は、リゾリューションデスクで、様式2「棄権届出用紙」を受け取り、必要事項を記入の上、出場する競技開始の60分前までにリゾリューションデスクに提出してください。
- ・ リレー種目に出場する選手団の責任者は、リゾリューションデスクで様式3「リレーオーダー用紙」を受け取り、競技開始の60分前までにリゾリューションデスクに提出してください。なお、リレー種目は、男女混合チームでなければなりません。
- ・ プログラムは選手団が入力したシステムを基に作成していますが、万が一、氏名やフリガナ等に誤りがあった場合は、リゾリューションデスクで、様式4「プログラム訂正用紙」を受け取り、公式練習日にリゾリューションデスクへ提出してください。
- ・ 水着は、国際水泳連盟の公認水着となります。ただし、身体的理由により国際水泳連盟の公認水着の着用が不可能な場合は、自選手団公式練習終了時刻の60分前までに、様式5「国際水泳連盟規定外の水着使用申請書」をリゾリューションデスクに提出し、審判長の許可を受けてください。

(3) 水着・更衣

- ・ 水着の重ね着は禁止します。また、着用できる水着は1枚とします。ただし、インナー用ショーツ（サポーター）、女性用インナーパットは認めます。また、身体的な理由からラッシュガードを着用する場合は公式練習日までに審判長に申し出て許可を得てください。
- ・ 水着、身体へのテーピングは基本的には禁止します。ただし、身体へのテーピングについては医学的な理由によっては認める場合があります。公式練習日までに審判長に申し出て許可を得てください。

- ・ 障害区分23は光を通さないゴーグルを装着することとなります。招集所において競技役員が確認し、確認後はそのゴーグルを競技終了まで装着してください。また、出場レース終了後にもゴーグルの確認をします。ただし、飛び込みの際など、故意によらずゴーグルが外れた場合は、その限りではありません。
- ・ プール利用規定により、競技、ウォーミングアップ等でプールに入水する場合、水着及びスイムキャップを必ず身に付けてください。

(4) 招集

- ・ 競技開始時刻の30分前から15分前までの間に招集所にて招集受付を行ってください。
- ・ 招集受付時は、必ずADカードを携帯してください。
- ・ 競技の進行状況により、プログラムに記載された招集完了時刻と若干のずれが生じることがありますので、ご注意ください。
- ・ 招集時刻に遅れた選手については棄権扱いとし、レースには出場できません。
- ・ 2種目以上に出場する選手で、前レース表彰終了時刻から次レース招集完了時刻までの間が10分以内の選手は、当該選手の代理の方がその旨を招集所に申し出、招集受付を代行することができます。
- ・ 介助者（プールサイドに入る全ての介助者であり、スタート介助、入退水介助、タッピング、同伴が該当）は、リゾリューションデスク横のビブス配布所にて介助許可証（ビブス）を受け取り、選手と共にプールサイドへと入場してください。介助許可証（ビブス）は、レース終了後、ビブス回収所にて返却してください。
 - ※ビブスは、下記のとおり2種類あります。
 - 「介」・・・入退水介助・スタート介助・タッピング者用
 - 「同」・・・同伴者用
- ・ 招集所エリアに入れるのは選手のみとなります（選手以外で同エリアに入れるのは、競技役員、競技補助員及び情報支援ボランティア等の運営スタッフのみ）。許可を受けた介助者であっても、招集所エリアへは入ることができません。
 - なお、同エリア（選手が見える場所）に介助者待機場所を設けますので、選手入場のタイミングに合わせ、介助・同伴をしてください（必ず競技役員の指示に従ってください）。
- ・ フリーリレー及びメドレーリレーについては、同伴者は各チーム原則1名とさせていただきますので、ご了承ください。

(5) 選手紹介について

入場ゲートから1名（1チーム）ずつ入場する際に選手紹介を行います。入場は、6レーン側から順に行います。競技役員がゲート後方へ、競技補助員（誘導員）がレーンへ、選手を誘導します。

(6) 競技

- ・ スタートは「Take your marks (テイク・ユア・マークス)」の合図で行います。
- ・ スタート台はスターティングブロック付きとなります。背泳ぎの選手はバックストロークレッジの使用も可能です。使用しない場合は、折返監察員に申し出ることとし、レッジの高さの調整は、原則選手が行うこととします。レッジの使用方法については各選手団において、事前に説明や練習を行ってくださるようお願いします。
- ・ 聴覚障害の方へのスタート合図として、光刺激スタート合図システムを使用します。スタート台付近に出発合図装置スタートランプを配置しています。「テイク・ユア・マークス」は赤、「スタート」は青のランプが点灯します。
- ・ スタート介助者（スタートの際に競技者を支えている方）は、競技者に勢いを与えると、フォルススタートとなりますので、ご注意ください。（全国障害者スポーツ大会競技規則集 17頁4及び5に記載）
- ・ 介助者によるプールサイドでのカメラ撮影、タイム計測及び携帯電話等の使用は禁止します。
- ・ 競技規則等については、「競技実施要領」（P12）を確認してください。

8 各諸室・提供サービスについて

(1) 選手控所について

- ・ 1階のサブプールに設置します。
- ・ 各選手団の選手数から選手団に配当できる面積を勘定し、公式練習日にお示しする予定です。場所により利便性の差異があるかもしれませんが、あらかじめご理解、ご了承ください。

(2) 選手観覧席について

- ・ 2階観覧席に設置します。
- ・ 都道府県ブロック毎に割り振りを行います。場所取りを行わず、譲り合って観覧してください。場所により利便性の差異があるかもしれませんが、あらかじめ御理解、ご了承ください。

(3) 更衣室について

- ・ 利用の際は、譲り合って利用してください。
- ・ 介助者は、着替えの介助が必要な場合のみの入場としてください。
- ・ 異性による介助が必要な選手は、異性介助更衣室を案内しますので、更衣を行う30分前までに実行委員会に申し出てください。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、咳エチケット、手指衛生等のご協力をお願いします。

(4) 救護所について

- ・ 1階に救護所を設け、医師・看護師を配置します。
- ・ 傷病者が発生した場合、救護所において応急処置を行います。
※救護所での処置はあくまでも応急処置ですのでご了承ください。

- ・ A E Dは施設入口横に設置されています。
- (5) コンディショニングルームについて
- ・ 2階スタジオに設置します。
 - ・ 選手の体をほぐし、競技前後の筋肉の疲労回復を図るため、理学療法士協会の有資格者を配置し、公式練習日、競技日に施術を無料で行います。
 - ・ 利用対象者は選手を優先します。
 - ・ コンディショニングルーム入口の予約簿に必要事項を記入後、予約した時間に来場し、受付を行ってください。
 - ※ 予約方法は、運営団体によって変更される場合もありますので、ご注意ください。
 - ・ コンディショニングルームを利用する場合は、必ず選手団の監督や引率者に連絡し、選手団での事前把握を必ず行った上での利用をお願いします。
 - ・ 選手控所でアイシングするための氷は各自で調達してください。

- 体調不良、ケガは救護所へ！
- 体の緊張をほぐす、筋肉の疲労回復等はコンディショニングルームへ！
- ★ 用途に応じた適切な利用をお願いします。

- (6) 車いす貸出所・毛布について
- ・ 参加申込時に貸出用車いすの利用を希望された方は、1階受付付近の車いす貸出所にて申請してください。なお、貸出用車いすは、屋内のみ使用可となります。また、競技終了後は必ず返却してください。
 - ・ 選手1名につき1枚毛布を配布します。公式練習日に配布しますので、競技会最終日まで各選手団控所等での保管・管理をお願いします。なお、競技会場外への持ち出しは禁止します。
- なお、火災等発生時の避難経路確保のため、選手控所以外で毛布をフロアに敷くことは禁止します。
- (7) ドリンクサービス（飲料水の提供）について
- 公式練習日及び各競技日に、飲料水（常温ペットボトル1人1本）を選手控所において提供します。
- (8) おもてなし（ぐりぶー）広場について
- 会場入口付近におもてなし（ぐりぶー）広場を設置し、ふるまい料理の提供やグッズの販売等を行っています。是非お立ち寄りください。

9 競技記録について

1階と2階に1箇所ずつ記録速報コーナーを設けます。また、インターネットサイトにて、試合結果の速報を掲載します。（インターネットサイト用のQRコードを記録速報コーナーに掲示します）

10 情報支援について

- (1) 情報保障席等会場内に常駐している情報支援ボランティア（手話・筆談）等を通じて、随時、情報を提供します。
- (2) 参加申込時に手話通訳や要約筆記を希望した場合、審判と選手間等のレース進行上必要な通訳は、主催者が用意する情報支援ボランティアが対応します。

11 昼食弁当の引換等について

弁当引換所（弁当ガラ回収所）は1階受付付近に設置します。

【斡旋弁当を注文した方】

- (1) スケジュール
 - ・ 弁当引換時間 10時30分～13時（厳守）
 - ・ 弁当ガラ回収時間 ～14時
 - (2) 弁当引換
 - ・ 弁当申込後、印刷した「弁当引換券」を持参し、弁当引換所にて引換時間内に受領してください。なお、食事は原則、選手控所または選手観覧席でとるようにしてください。
 - (3) 弁当ガラ（空容器、食べ残し）回収
 - ・ 弁当ガラはすべて弁当引換所で回収します。
 - ・ 弁当ガラについて以下の点に留意ください。
- 【留意事項】
- ① 弁当引換所以外のゴミ箱等に廃棄しないでください。
 - ② 食べ残しを容器と分別する必要はありません。容器に残したままお持ちください。
- (4) 食中毒防止
 - ・ 引換後は、消費期限（14時）に関わらず、速やかにお召し上がりください。
 - ・ 弁当の持ち帰りはできません。

12 会場内での飲食について

- (1) 食事は原則、選手控所または選手観覧席でとるようにしてください。
- (2) プールサイドや更衣室等での飲食は禁止ですが、水分補給は可能です。選手の熱中症対策（水分補給）については十分御留意ください。
- (3) 試合中の水分補給用のドリンクについては、各選手団で来場前にご用意ください。

13 その他

- (1) 貴重品について
 - 貴重品は各自責任をもって管理してください。会場内での盗難・紛失には一切の責任を負いません。
- (2) 忘れ物・落とし物について
 - 忘れ物・落とし物等は、実施本部担当で受付、保管します。

(3) 撮影について

- ・ 撮影許可証の発行はありません。ただし、必要に応じて撮影に関する個別確認をさせていただきます場合がありますので、ご了承ください。
- ・ 介助者又は同伴者によるプールサイドでの撮影は禁止です。
- ・ フラッシュ撮影は禁止です。

(4) 横断幕等の掲出について

- ・ 横断幕等を掲出する場合は、公式練習日にリゾリューションデスクに提出してください。

なお、掲出する場所に限りがあるため、全てを掲出できない場合もありますので、予めご了承ください。

※ 掲出できるのは県・政令指定都市名の横断幕のみであり、個人名入りの横断幕は一切受け付けません。

- ・ 実施本部と競技団体が掲出しますので、無断で掲出することがないようお願いします。
- ・ 横断幕は、最終日の閉会式終了後にリゾリューションデスクにて返却しますので、忘れずにお受け取りください。

(5) 喫煙について

喫煙は指定された場所で行います。

(6) その他

大会当日は競技会場にテレビ、新聞等の報道機関が来場し、選手の氏名、写真、映像等が報道されることがあります。また、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局のホームページにて競技会の写真を掲載することがありますので、あらかじめご了承ください。

<問合せ先>

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局

(鹿児島県国体・全国障害者スポーツ大会局全国障害者スポーツ大会課)

水泳担当：川西

TEL:099-286-2561 FAX:099-286-5553

E-mail: syousupo-kyougi@pref.kagoshima.lg.jp

水泳競技会場
鴨池公園水泳プール（会場周辺図）

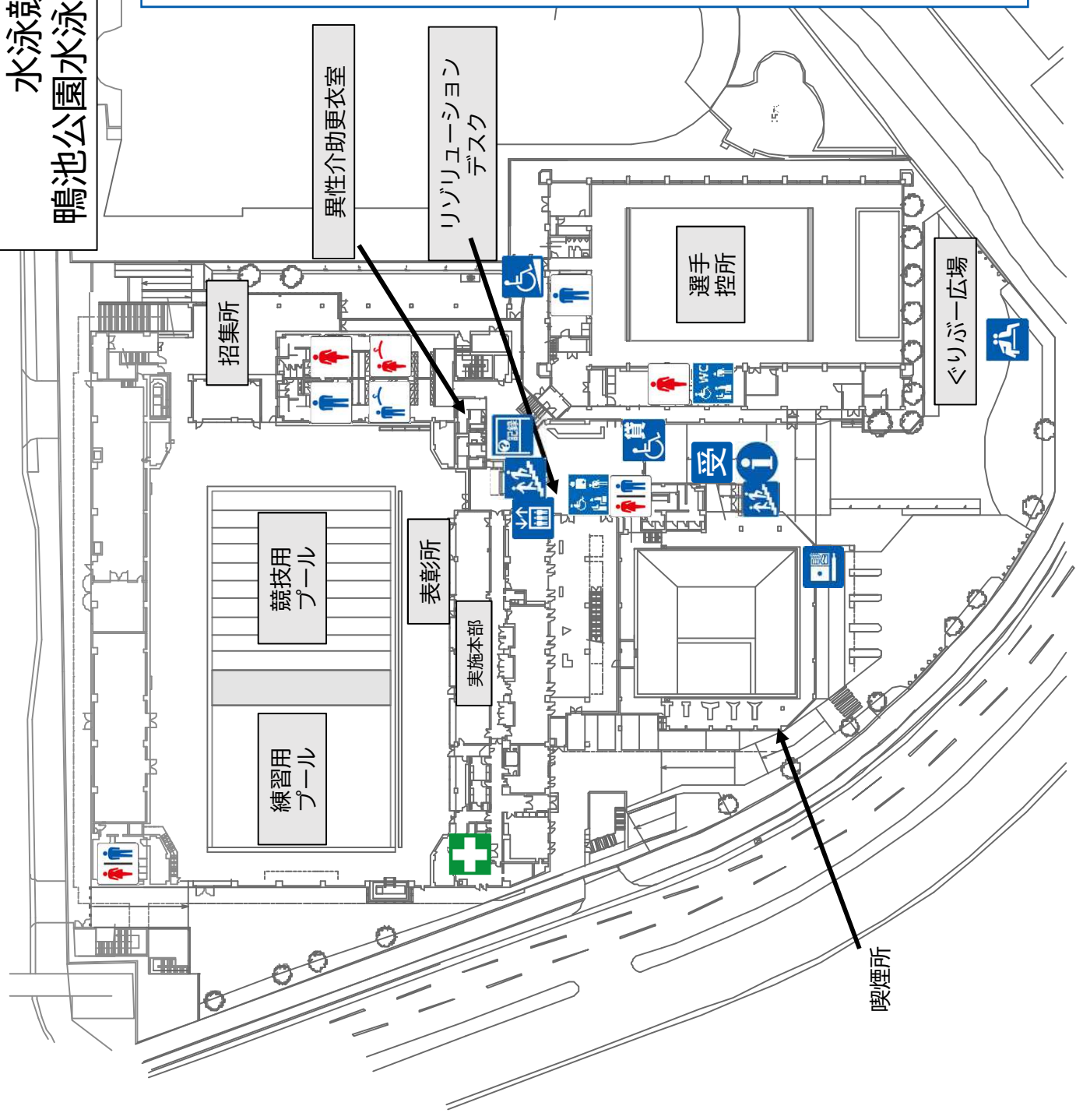


→ : 駐車場から競技会場までの動線

水泳競技会場 鴨池公園水泳プール（1階）

凡例

- 受付 
- 案内所 
- 男子トイレ 
- 女子トイレ 
- バリアフリートイレ 
- バリアフリートイレ
(オストメイト対応) 
- 男子更衣室 
- 女子更衣室 
- 車いす貸出所 
- スロープ 
- エレベーター 
- 階段 
- 救護所 
- 弁当引換所
(弁当ガラ回収所)
記録速報コーナー 
- 休憩所 

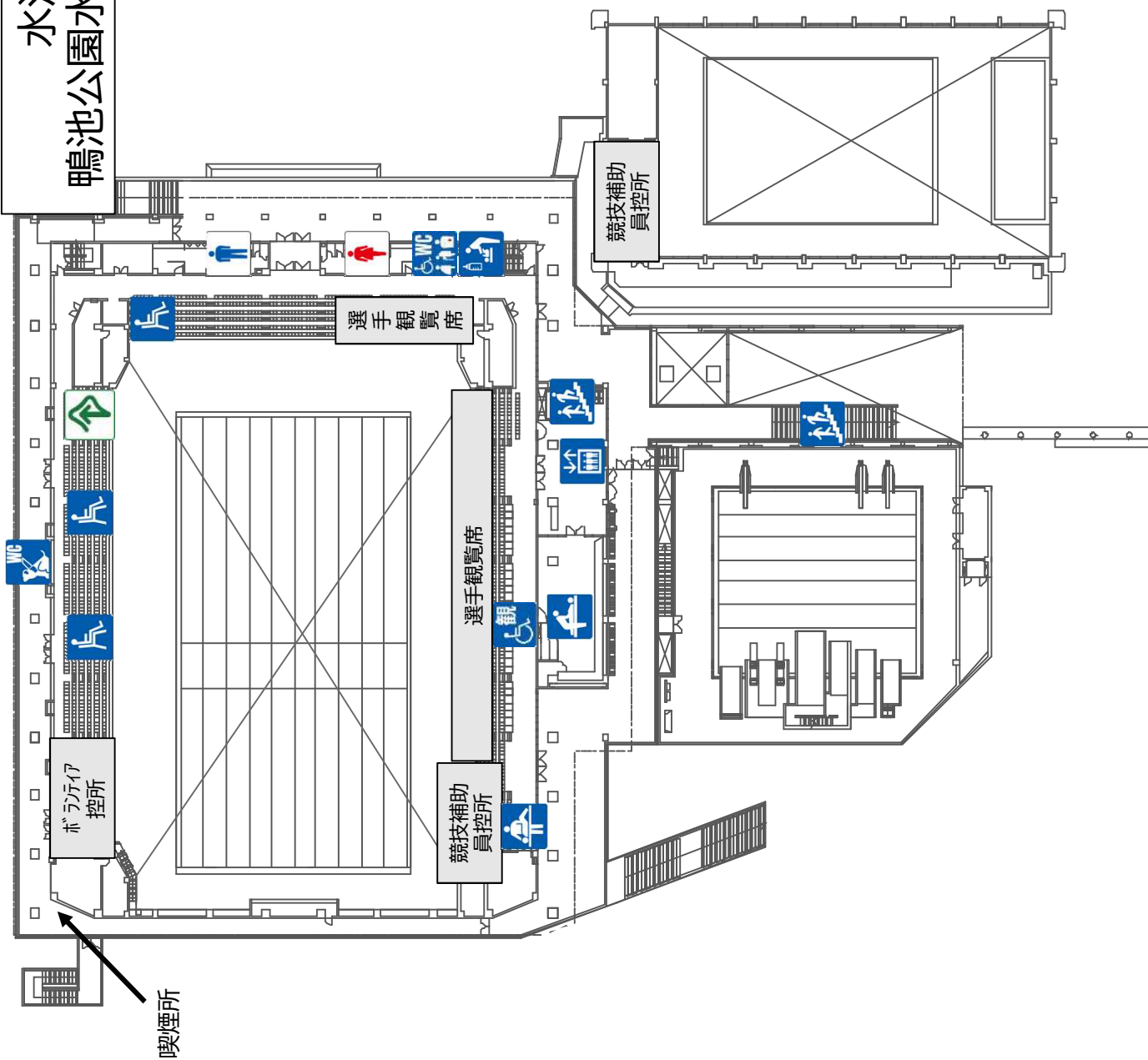


水泳競技会場 鴨池公園水泳プール（2階）

凡例



- 男子トイレ
- 女子トイレ
- バリアフリートイレ
(オストメイト対応)
- 大人用おむつ交換所
- 補助犬トイレ
- 一般観覧席
- 車いす用観覧席
- 情報保障席
- コンディショニング
ルーム
- エレベーター
- 階段
- 授乳室



特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」

水泳競技実施要領

1 競技規則

令和5（2023）年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本パラスポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 使用プールについて

- (1) プールの水深は160cmとし、入退水専用レーンには両隅に低床フロアーを設置する。
- (2) 水温は28℃～30℃とする。

3 招集

- (1) 招集は、競技開始予定時刻の30分前から15分前までに終了する。
- (2) 招集時刻に遅れた選手は、棄権とみなす。
- (3) 競技時刻は、進行の都合により変更する場合があるので、放送・掲示板等に十分注意すること。
- (4) 選手は、招集時に主催者が用意したIDカードを必ず携帯すること。
- (5) 前レースの表彰終了時間から次レースの招集終了時間までが10分以内の選手については、当該選手の代理の者がその旨を招集所に申し出、代行することができる。
- (6) 障害区分23の者が装着する光を通さないゴーグルは、招集所において競技役員が、光の漏れがないかを確認する。確認後はそのゴーグルを競技終了まで装着すること。

4 リレーオーダーの提出

リレーオーダー用紙は、その種目が行われる60分前までにリゾリユーションデスクに提出すること。

5 選手紹介

ゲートから1人ずつ（1チームずつ）入場し、その際に選手紹介を行う。入場は、6レーンから順に行う。ゲート後方への選手誘導は競技役員が、レーンへの選手誘導は競技補助員が行う。

6 介助者等

- (1) 障害により介助者による補助や指示がどうしても必要な選手については、申込時に介助者の入場申請ができる。
- (2) 申請が必要となる競技者と障害区分
 - ア 競技規則上可能な介助
 - (ア) スタート介助（入退水介助）
安全にスタート台上等に立つまたは座ること、およびそれまでの移動が困難な競技者
 - (イ) タッピング
 - a 障害区分23
必ず介助が必要（50m種目ではスタート・ターンのサイド各1名、計2名が必要）
 - b 障害区分24
 - イ 競技規則以外で可能な介助
 - (ア) 入退水介助
安全に入退水することが困難な競技者
 - ウ 競技規則以外で可能な同伴
 - (ア) 情緒不安定
障害区分26及び同等の障害が重複する競技者（他選手に迷惑をかける場合に限

る。)

(1) 種目の指示

障害区分 26 及び同等の障害が重複する競技者（泳ぐ種目を理解できない場合に限る。)

(3) 申請

ア 介助及び同伴を必要とする選手は、参加申込時にその理由を添えて「介助許可証（ビブス）交付申請書」を主催者に申請しなければならない。

イ 本項(2)の「申請対象となる障害区分」以外で同等の障害を有し介助又は同伴を必要とする場合は、参加申込時にその理由を添えた申請が必要である。

ウ 参加申込以後、介助者を要する事情が発生した場合は、自選手団公式練習終了 60 分前までに「特記事項変更」をリゾリユーションデスクへ提出し、審判長の許可を得なければならない。ただし、初参加のため「不安がっている」、「緊張している」等、障害の種類や程度によらない理由での申請は認めない。

(4) 禁止事項

ア 介助者及び同伴者は、競技エリア及び招集所においてのコーチング（声かけを含む。）をしてはならない。

(ア) 他の選手へ迷惑となる行為は招集所の外で対応すること。

(イ) 本項(2)ウ(イ)で、同伴者による距離及び種目の確認のための声かけは認める。

イ 介助者及び同伴者は、競技エリア及び招集所において許可されたこと以外をしてはならない。例えば、カメラ、ストップウォッチ、携帯電話等の使用は認めない。

7 誘導

(1) 競技エリアでの誘導は、競技役員及び競技補助員が行う。

なお、許可を受けた介助者がいる場合は、競技役員の指示に従う。

(2) 選手は競技終了後、競技役員及び競技補助員の誘導により選手解散所にて解散する。

なお、入賞者については、表彰式終了後、選手解散所にて選手出迎えの者に引き継ぐものとする。

8 出発合図

出発合図は、閃光・電子音装置を使用する。

聴覚障害者のスタートは、光刺激スタート合図システムを使用する。

9 計時

(1) 計時は、自動審判計時装置及び半自動審判計時装置を使用する。

(2) 有効面外のタッチ又はライトタッチで自動審判計時装置が作動しない場合は、半自動審判計時装置により計測した記録とする。

10 浮具の使用

障害区分 22 の選手で、参加申込時に申し出があり、かつ、審判長が認めた場合、両腕、首及び腰に浮具を使用することができる。ただし、浮具は選手が用意しなければならない。

11 貸出用車椅子

競技エリア内への入場の際に車いすが必要な選手は、原則として主催者の用意した車椅子を使用するものとする。この場合において、主催者に対して参加申込時に申請すること。

なお、自身の車いすを使用する場合は車輪の汚れを取り除くこと。

12 種目順

別表の種目順により競技を行うので、参加申込時に参考にすること。ただし、編成上、やむを得ず種目順を変更することがある。

13 開始式・表彰式

- (1) 開始式
 - ア 開始式は、競技開始前にプールサイドで行う。
 - イ 開始式に参加する選手は、原則として選手団ユニフォームを身に着けること。
- (2) 表彰式
 - ア 表彰式は、原則、3レース終了ごとに行う。
 - イ 表彰式に参加する選手は、原則として選手団ユニフォームを身に着けること。

14 撮影

- (1) 介助者又は同伴者による競技エリアでの撮影は禁止する。
- (2) フラッシュ撮影は禁止する。

15 更衣・服装

- (1) 国際水泳連盟の公認した水着を着用すること。ただし、身体的理由により国際水泳連盟の公認した水着の着用が不可能な場合、競技会前日の自選手団公式練習終了までに「国際水泳連盟規定外の水着使用申請書」をリゾリューションデスクへ提出し、審判長の確認と許可を得ること。
- (2) 更衣は、更衣室を利用すること。
異性の介助を必要とする者は、参加申込時に申請のうえ、専用の更衣室を使用すること。
- (3) 更衣室及び競技エリア以外では、水着及び裸足の状態で歩きまわらないこと。

16 ウォームアップ

ウォームアップについては、主催者において別途定める。

17 その他

- (1) 監督会議は令和5年10月27日（金）に行う。なお、時間及び場所については別途通知する。
- (2) 競技エリアへは、選手その他、主催者や競技役員の許可を受けた関係者以外は立ち入ることができない。
- (3) 貴重品については、各自責任を持って管理すること。
- (4) 土足厳禁の区域制限を守ること。
- (5) 競技エリアでは、水分補給のみ認め、水分補給以外の飲食は禁止する。
- (6) 選手の控所は、指定された場所を利用すること。
- (7) 荒天時他不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途決定する。

別表

種目順

1	25m自由形	6	50m平泳ぎ
2	25m平泳ぎ	7	50m背泳ぎ
3	25m背泳ぎ	8	50mバタフライ
4	25mバタフライ	9	4×50mフリーリレー
5	50m自由形	10	4×50mメドレーリレー

競技日程

公式練習・監督会議

	開始時刻	終了時刻	内 容	備 考
10月27日 (金)	8:20		選手受付	
	9:00	10:15	Aグループ公式練習	
	10:30	11:45	Bグループ公式練習	
	12:10	12:40	監督会議	鴨池公民館 体育館
	13:15	14:30	Cグループ公式練習	
	14:45	16:00	Dグループ公式練習	

競技1日目

	開始時刻	終了時刻	内 容	備 考
10月28日 (土)	8:00		選手受付	
	8:30	9:30	ウォーミングアップ	
	9:45	10:00	開始式	
	10:15	18:00	競技・表彰 ・25m自由形 ・25m平泳ぎ ・25m背泳ぎ ・25mバタフライ	76レース (表彰25回)

競技2日目

	開始時刻	終了時刻	内 容	備 考
10月29日 (日)	8:00		選手受付	
	8:30	9:30	ウォーミングアップ	
	9:45	15:45	競技・表彰 ・50m自由形 ・50m平泳ぎ ・50m背泳ぎ ・4×50mメドレーリレー	56レース (表彰19回)

競技3日目

	開始時刻	終了時刻	内 容	備 考
10月30日 (月)	8:00		選手受付	
	8:30	9:15	ウォーミングアップ	
	9:30	11:22	競技・表彰 ・50mバタフライ ・4×50mフリーリレー	17レース (表彰5回)
	11:30	11:40	閉会式	

水泳公式練習 グループ割 【10月27日（金）】

グループ	時間	選手団名										選手数	選手団数
		山形県	群馬県	東京都	京都市	鳥取県	2	3	4	5	6		
A	9:00~10:15	山口県	佐賀県	長崎県	大分県	宮崎県	3	5	2	2	2	72	12
		鹿児島県	沖縄県										
		秋田県	福島県	茨城県	栃木県	石川県	3	2	2	9	2		
B	10:30~11:45	長野県	静岡県	静岡市	浜松市	愛知県	5	5	2	2	8	71	18
		名古屋市	岐阜県	滋賀県	奈良県	和歌山県	5	5	4	4	3		
		香川県	徳島県	高知県			3	2	2				
		千葉県	千葉県	神奈川県	横浜市	川崎市	7	2	2	6	6		
C	13:15~14:30	相模原市	山梨県	新潟県	新潟市	福井県	2	2	4	3	2	79	20
		三重県	島根県	岡山県	岡山市	広島県	2	3	2	2	4		
		広島市	愛媛県	福岡県	福岡市	北九州市	3	4	7	4	4		
		北海道	札幌市	青森県	岩手県	宮城県	10	5	3	4	2		
D	14:45~16:00	仙台市	埼玉県	さいたま市	富山県	大阪府	2	9	2	3	10	82	16
		大阪市	堺市	兵庫県	神戸市	熊本県	11	3	8	4	4		
		熊本市					2						
		合 計											

- ①公式練習日当日（27日）に来県する選手団は、最終グループを割り当てる。
 ②前日（26日）に来県する選手団でも、遅い時間帯に本県に到着する選手団は午後のグループを割り当てるよう配慮する。
 ③同一都道府県内の選手団（宮城県と仙台市など）は、原則として同一グループに割り当てる。
 ④開催県（鹿児島県）選手団は、Aグループに割り当てる。
 ※来県日程の変更により、グループ割の変更の可能性あり。

ウォーミングアップ・公式スタート練習

◆ 競技開始前のウォーミングアップ時間

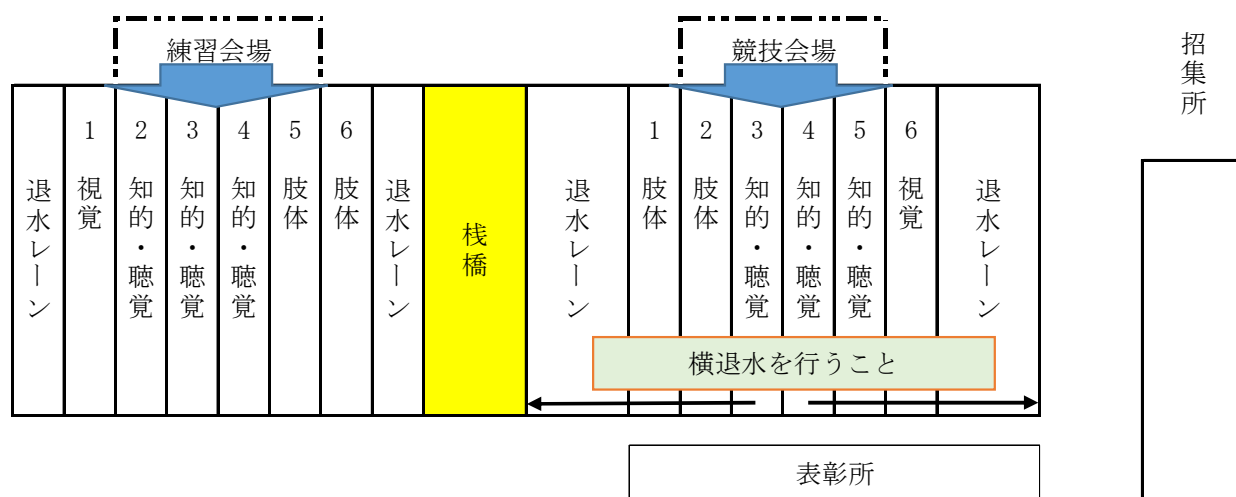
日程	ウォーミングアップ	公式スタート練習
10月27日(金)	※4グループごとに、公式練習日程のとおり行う。	※各グループ、練習開始30分後に20分間行う。
10月28日(土)	8:30~9:30	8:40~9:20
10月29日(日)	8:30~9:30	8:40~9:20
10月30日(月)	8:30~9:15	8:40~9:10

◆ 障害種別レーン指定

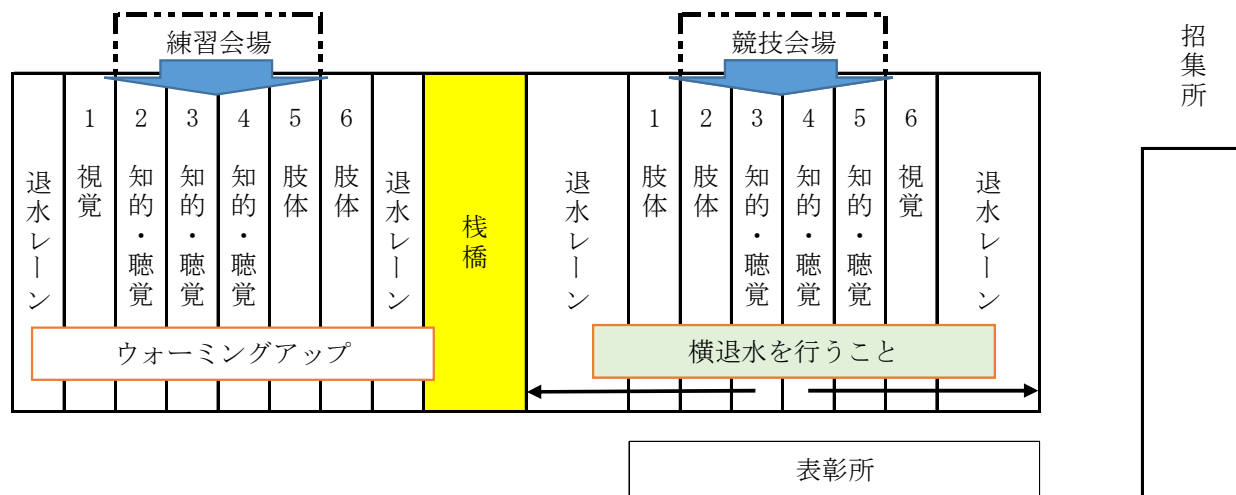
【ウォーミングアップ】 競技会場・練習会場 8:30~9:30 (30日は8:30~9:15)

※式典実施時は利用不可 (開始式: 28日の9:45~10:00, 表彰式: 随時)

※練習会場は飛び込み禁止



【公式スタート練習】 競技会場 8:40~9:20 (30日は8:40~9:10)



〈様式1〉

特別全国障害者スポーツ大会

Special National Sports Festival for People with an Impairment

燃ゆる感動 かがしま大会

特記事項変更申請書

選手団名		都 道 市	
		府 県	
選手氏名	(フリガナ)	性別	障害区分

出場種目	競技No.	距離 ・ 種目	組	レーン
		m		
		m		
		4×50m	リレー	

特記事項 （該当箇所を○で囲んでください。）【※変更不可：浮・手・筆・点】	
プログラム掲載	なし・介・介許・ス・ス許・棒・棒許・車・同
変更申請	なし・介・介許・ス・ス許・棒・棒許・車・同
新たに介助者・同伴者を必要とする場合には、特段の理由を具体的に記入してください。	

〈特記事項凡例〉はプログラムに記載していますので、ご参照ください。

令和 4年 10月 日

記載責任者	(氏名)
	(連絡先)

*提出先：リゾリューションデスク

*提出期限：自選手団公式練習終了時刻の60分前まで

受付後 ①技術指導員・審判長による確認

②選手団へ複写を配布

③ピブス貸出所へ複写を配布

④原本はリゾにて保管

Resolution

受付日時： 令和 5年 10月 日 時 分

技術指導員 確認欄	審判長 確認欄
確認時間	確認時間

棄権届出用紙

記入日：令和5年 10月 日

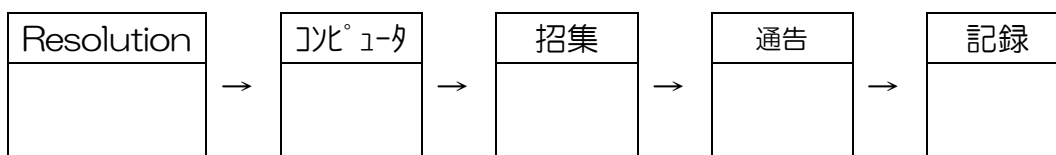
競技 No.	性別	距離 ・ 種目	組	レーン	氏名
		m			
		m			
		m			
		m			
		m			

記載責任者	(選手団名：)
	(連絡先：)

*提出先：リゾリューションデスク

*提出期限：出場する競技開始の60分前まで

※（複写配布先）①選手団控え ②回覧用 ③情報支援ボランティア用



受付日時

令和5年 10月 日 時 分

〈様式3〉

特別全国障害者スポーツ大会
Special National Sports Festival for People with an Impairment

燃ゆる感動 **かごしま大会**

リレーオーダー用紙

競技No.	種 目	
	4 × 50m	フリーリレー メドレーリレー

選手団名	都 道 市 府 県
------	--------------

フリガナ	姓	名	性別
第1泳者			
フリガナ	姓	名	性別
第2泳者			
フリガナ	姓	名	性別
第3泳者			
フリガナ	姓	名	性別
第4泳者			

令和 5年 10月 日

記載責任者	(氏 名)
	(連絡先)

- *提出先：リゾリューションデスク
*提出期限：出場する競技開始の60分前まで

- 受付後 ①選手団控（下部分）を選手団へ配布
②リゾリューションからコンピュータへ
③コンピュータにて入力し原本保管
④入力後データを紙配布（通告・招集・PC要約筆記入力所）

選手団控

プログラム	種 目	
	4 × 50m	フリーリレー メドレーリレー

選手団名	都 道 市 府 県
------	--------------

Resolution

受付日時： 令和 5年 10月 日 時 分

〈様式4〉

特別全国障害者スポーツ大会
Special National Sports Festival for People with an Impairment

燃ゆる感動 **かごしま大会**

プログラム訂正用紙

選手団名	都 道 市 府 県	
選手氏名	(フリガナ)	性別

出場種目	競技No.	距離 ・ 種目	組	レーン
		m		
		m		
		4×50m	リレー	

※訂正項目のみ、正しい情報をお書きください。

変更内容（訂正部分のみ記載）

令和 5年 10月 日

記載責任者	(氏名)
	(連絡先)

*提出先：リゾリューションデスク

*提出期限：公式練習日（令和5年10月27日）

- 受付後 ①技術指導員による確認
②選手団へ複写を配布
③リゾリューションからコンピュータへ
④コンピュータにて一覧表へ入力
⑤一覧表を紙配布（招集・要約筆記入力所）

Resolution

受付日時： 令和 5年 10月 日 時 分

技術指導員 確認欄
確認時間

〈様式5〉

特別全国障害者スポーツ大会
Special National Sports Festival for People with an Impairment

燃ゆる感動 **かごしま大会**

国際水泳連盟規定外の水着使用申請書

選手団名		都 道 市	
		府 県	
選手氏名	(フリガナ)	性別	障害区分

出場種目	競技No.	距離 ・ 種目	組	レーン
		m		
		m		
		4×50m	リレー	

理 由

令和 5年 10月 日

記載責任者	(氏 名)
	(連絡先)

- *提出先：リゾリューションデスク
*提出期限：自選手団公式練習終了時刻の60分前まで

- 受付後 ①技術指導員・審判長による確認
②選手団へ複写を配布
③招集へ複写を配布
④原本はリゾにて保管

Resolution

受付日時： 令和 5年 10月 日 時 分

技術指導員 確認欄	審判長 確認欄
確認時間	確認時間